

みずのまち【水の町】



町の暮らしに寄り添い、愛される源兵衛川 三島市

国が選定する「水の郷百選」に指定されるなど、水の町として知られる三島。富士山麓に降る雨や雪は、長い歳月をかけて地下を流れ、湧き水となって三島の町に潤いをもたらしている。“水の都”と称されるこの町のシンボルが、楽寿園の小浜池を水源とし、町なかを流れる源兵衛川だ。今でこそ、自生したホタルが舞うなど清流として知られているが、時代の潮流の中で一時は荒地になったことも。近年、NPO団体などが中心となって環境の保全に取り組んだ甲斐もあり、かつての美しい姿を取り戻した水辺は今、散策路や憩いの場として親しまれている。夏には子供たちが水遊びに興じたり、サンダルで水の中を歩いたり。人々の暮らしに寄り添い、愛され、守られてきた水辺をのんびり歩いてみると、水と戯れながら、川の生きものを探し回っていた幼い夏の日の記憶がよみがえってくる。



散策におすすめ。源頼朝ゆかりの古社

三嶋大社

Note

〒411-0035 静岡県三島市大宮町2-1-5 ☎055-975-0172

参拝時間 / 8:30~17:00 (宝物館の入館は~16:00)

※宝物館は年に3回程度の不定休あり

<http://www.mishimataisha.or.jp>



新東名 長泉沼津ICより約30分 / 東名高速 沼津ICより約25分



奈良・平安時代の古書にも記録が残る東海随一の古社で、御祭神は「三嶋大明神」。御祭神大山祇命（おおやまつみのみこと）、積羽八重事代主神（つみはやえごとしるぬしのかみ）、御二柱の神の総称である。中世以降、武士の崇拝が厚く、中でも源頼朝が源氏再興を祈願した神社として知られている。頼朝の妻、北条政子の奉納と伝えられる 国宝「梅蒔絵手箱 及び内容品 一具」をはじめ、貴重な宝物も多数収蔵されている。



みずのまち【水の町】



三島に一泊、路地裏の小店を求めて 三島市

ランチタイムは、川の畔にある「#dilettante cafe」へ。音楽好きの店主が気ままにセレクトするフランスのミュゼット、ジャズなどをBGMに、川にせり出すテラス席で気軽に食事を楽しむ。源兵衛川から枝分かれするように広がる入り組んだ路地に迷い込むと、一見、旅行者には縁遠そうな味のある小店に出会えるのも三島の魅力だ。そんな町の散策を楽しみながら、三嶋大社を参拝。旅の締めくくりには、三島広小路駅からほど近くにある「Bistro gawa」でディナーを。地元の契約農家が作る彩り豊かな野菜や、毎朝沼津で買い付ける新鮮な魚介を使った豪快な品々を、オーガニックワインや地ビールと共に、夜が更けるまでワイワイ、ガヤガヤ。“三島でぶらり一泊”、新たな静岡旅の定番になりそうだ。

N 源兵衛川のせせらぎと音楽をBGMに
#dilettante cafe (レストランカフェ・ディレタント)
Note 〒411-0848 静岡県三島市緑町1-1 ☎055-972-3572
 営業時間 / 12:00~14:00, 18:00~22:30頃(土日のみ14:00~16:00カフェタイムあり)
 定休日 / 火曜、隔週の月曜
<http://www.dilettantecafe.com>

🚗 新東名 長泉沼津ICより約25分 / 東名高速 沼津ICより約20分
 アンティークなインテリアに囲まれた店内や、源兵衛川を望むウッドデッキのテラス席で、三島産の野菜や沼津の魚介を使ったランチやディナーをいただける。月に一度は音楽演奏会が開かれ、川の風景と共に幻想的な時間を演出。



N 素材の生命力に満ちた豪快フレンチ
Bistro gawa (ビストロ・ガワ)
Note 〒411-0856 静岡県三島市広小路町1-37 臼井ビル2F ☎055-972-5040
 営業時間 / 12:00~14:00(木曜はランチ休 ※祝日は除く)
 18:00~21:00頃L.O.(日によって異なる)
 定休日 / 日曜 (*2012年8月19~21日・22日のランチ休) <http://bistrogawa.main.jp/>

🚗 新東名 長泉沼津ICより約25分 / 東名高速 沼津ICより約20分
 「繊細な会席料理より并ぶりが好きなんです」と話すオーナーの小川正道さんが作る料理は、どれも素材が持つ溢れんばかりの生命力に満ちていて、ひと口食べると身体中にエネルギーがしみ渡る。メニューの大半は食材に合わせて日替わり。
 ※2012年8月15~17日は夏祭り開催のため、店舗付近の道路・駐車場が混雑する可能性あり



#dilettante cafe



Bistro gawa

